

ひろば大代

NO.443

大代まちづくり
センター

H28.6.23

第25回関西高山会総会を 無事終えて

関西高山会 会長 山根金造

6月12日（日）大阪リバーサイド
ホテルで開かれ、大代町より36名、
東京より2名の参加を得て、総数15
2名（内神楽団26名）で盛大に開催
されました。

第一部総会では議事が終了し、来賓
の挨拶で大代高山会佐藤哲朗会長によ
る大代町の近況報告があり、第2部懇
親会では124名が席に着き、田中公
道先生の乾杯の発声で歓談が始まりま
した。懇親会の飲食は一時間で中断し、
今回のメインの出し物、大江高山神楽
社中による「石見神楽」が演じられま
した。（頼政・恵比寿・大蛇）
会場一杯のお客様と、石見神楽の舞

い手が完全に一体となった2時間は、
あつと言う間に過ぎ感動と興奮は一向
に覚めません・・・。
最後に「ふるさと」をみんなで合唱
して閉会となりました。
これぞ「都市とふるさとの交流」が
実現した記念総会でした。ご協力いた
だいた大江高山神楽社中の皆さん、大
代高山会・東京石見高山会の皆様、本
当に有難うございました。



巨大地震に備えて

大代まちづくり
センター長 佐藤哲朗

4月14日熊本県を震源とする最大
震度7、M(マグニチュード)6.5、16
日最大震度7、M7.3の地震が発生し、
以後群発地震が続きました。

平成に入り、5年7月北海道南西沖
地震(奥尻島地震)M7.8。7年1月兵
庫県南部地震(阪神・淡路大地震)M
7.3。16年10月新潟県中越地震M6.8。
23年3月11日東北地方太平洋沖地震
(東日本大地震)M7.9。過去23年間で
M7クラスの巨大地震が5度発生し、
各地で大きな被害をもたらしました。
今から144年前、明治5年2月
6日午後4時40分頃浜田近海の海底
を震源とするM7.1、大田市・美郷
町・浜田市では最大震度7の地震が発
生し、大代町も甚大な被害をうけたこ
とを皆さんご存知ですか？ この地
震で大代町(大家村・新屋村)506
戸の内75戸が全壊し、特に大家村の
被害が大きかった記録が残っていま



す。四日市にあった西臨坊(寺)の本堂が倒壊し火災により焼失、又、椿にあった浄安寺も倒壊しました。

大代町には長さ20kmに及ぶ「仙の山―三子山断層」があります。この断層は温泉津町西田から大代・祖式・大森を通り川合忍原方面に走っています。当時この断層が動いたかどうか不明ですが震源地が近いと断層付近は揺れが大きいと言われています。

島根県では県中東部出雲市や大田市を地震活動とする三瓶山地震が発生しています。一方、仙の山―三子山断層でも、活断層を震源とするM7.3の地震を想定しています。

「今後30年で70%の確率で起こる」とされる首都直下地震や南海トラフの巨大地震など専門家は「いつ起きてもおかしくない」と警告しています。大地震に備えて防災用品の準備、家具を壁に固定、寝ている人の頭の上にテレビや重い荷物を置かない等、日頃から注意を払った対策が必要です。

椿出身の故高崎嶺^{しげの}さん(益田市)が平成5年に「浜田地震の記録外」と題し

た小冊子を発行されています。まちづくりセンターでは「浜田地震の記録外」のコピーを準備しています、希望の方は申し出て下さい。

私の宝物

本郷 日向高弘



五月連休にあった、『還暦同窓会』に出席しました。(私自身は、まだ来年の三月まで猶予があるのですが)

卒業してから初めて会う者。あまりの変貌ぶりに名前を名乗らないと分からない者。肩書を聞いて、「えっ、おまえが」と思わず絶句した者。未だ独身の者。かと思えば、再再婚の上、嫁さんが二十才も年下だと自慢する強者もいました。恩師に「お前は卒業させた覚えがない」なんて言われていた奴もいたなあ。(笑)

酒がすすみ、そういう話題もひとしきり落ち着いたところで結局最後は、飲んでいる菓の数自慢でした。

一瞬にして四十数年前の青春時代に戻ることができるのは、十代後半の多感な時を共有したからなのでしょう。私の自慢は、家内と嫁と孫たち？

他のことでは一番になれなかったけれど、結婚した年令と孫の数ではトップを取りました。特に孫たちは、癒しになったり、ライバルになったり、励みになったり、邪魔になったり(要は、私の気分次第なのですが)

一昔前までは四世帯同居なんて珍しくなかったのに今は、大田市でも珍しい存在ですね。大代では我が家だけかな？家族が多いと、笑ったり、泣いたり、驚いたり、怒ったりと毎日色々なことがあるけれど、今はこれが私の宝です。

役員紹介

宜しくお願い致します

気持ちを切り替えて

大代町体育協会



会長 斎藤和憲

この度、大代町体育協会の会長に選ばれました。大代町に帰り15年経ち、そして体協役員も10年近く勤めさせて頂きましたが、まとめ役になるのは、ためらいそして不安もありました。が、引き受けた以上は、各自治会から選出されました役員の方々と一緒に頑張りますので、宜しくお願い致します。

■社協だより

大代地区社会福祉協議会

今月より、本誌に、大代地区社会福祉協議会の活動内容を掲載していただくことになりました。

一般に「大代地区社会福祉協議会」ってどんな活動をしているのか、ご存じない方が沢山いらっしゃるのではと

の懸念から、これらをご覧になり、参加あるいは意見を頂ければ、活動がより良くその目的が達成できますのでよろしく願います。現在の主たる活動としては次のとおり。

●福祉弁当 月1回/年8回
(70歳以上の一人暮らしの方、80歳以上の夫婦世帯へ手作り弁当の配食)

●敬老会

●さくらんぼ教室(体操、ゲーム、茶話会、昼食会、入湯) 月1回/年10回 参加費用1回500円

また、地域介護予防活動支援事業として、次の表のとおり。

※尚、各活動の具体的な状況については次号より順次ご案内いたします。

大代町団体名	代表者名	活動場所	開催日	開催時間	参加費用	活動内容
きずなグループ	佐藤京子	きずな館	月1回	9:00～13:00	300円と米1合	健康づくり(体を動かす)趣味活動・会食活動
お楽しみサロン	横田正子	大代まちづくりセンター	月5回 毎週水曜日 第2金曜日	9:00～11:00	月200円	毎週水曜日 健康体操 第2金曜日 カラオケ
健康サロン	森 孝枝	大代町内外	年6回	9:00～14:00	一回 100円	健康ウォーク・世代間交流
ゴルフサロン	船木佐津江	大代まちづくりセンター (火木土)	週3回	8:30～10:30	年間 2,000円	グランドゴルフ・世代間交流
俳句サロン	柿丸寿枝	大代まちづくりセンター	月1回	13:00～17:00	月500円	頭の体操・俳句作り 年2回 日帰り吟行へ
水井出の郷	高村玲子	飯谷集会所	月1回	10:00～14:00	500円と米1合	健康づくり(体操) 趣味活動・会食活動

●詳しい事や申込は大代まちセン(85-2204)まで